

平成 24 年度
学生生活実態調査報告書
(学部・大学院)

2013 年 1 月



はじめに

この度、平成 24 年度学生生活実態調査報告書が完成し、学内に公表の運びとなりました。本調査は広島大学が全学生を対象に隔年で実施しているアンケート調査とその分析結果であり、院生を含む本学学生の生活実態を示しているものです。こうした結果をもとに、広島大学における学生支援のあり方を点検し、改善していくことが、本調査の本来の目的です。今回のアンケートに回答をよせてくれた学生の皆様、調査の実施、データの分析とまとめにご協力いただいた教職員の皆様に、この場をかりて改めて御礼を申し上げます。

今回の調査は、回答の利便性・調査の効率化を図るため、前回の平成 22 年度調査から採用した Web 上での入力方式を踏襲しました。その結果、前回大幅に低下した回答率も、今回は学部生、院生ともに、前回に比べほぼ 10 ポイント増加しました。それでも、本調査の趣旨・目的からすれば、今後とも回答率を一段と高めていくこと、そのために本調査の意義を学生の皆さんに理解してもらうための努力が必要です。

前回同様、質問項目の内容は精選しました。在学生に対しては、日頃から様々な必要性から様々なアンケート調査が実施されており、対象となる回答者の負担が重いのではないかという指摘をいただいたためです。ただこの学生生活実態調査には、同一の質問内容に対する回答の経年変化を調べるという目的も含まれています。従って基本的にこれまでの質問項目を採用するとともに、社会の変化を反映した学生生活実態を把握する必要もあり、そのための質問項目も用意して、二つの目的の間のバランスを図ろうとしていること、従ってまた「精選」には自ずと限界があったことはご了解ください。前回調査との間で見られる学生生活の内容的变化については、報告書本編のデータと解説をご参照ください。これまで同様、学部・研究科を問わない現代の学生に共通する意識や行動が見られる反面、同じ広島大学の学生と言っても、所属組織ごとの意識や行動に微妙な差異が表れていること興味深いところです。

43 の質問項目への回答と並んで、本調査実施のもう一つの重要な意義は、「本学にもっとも伝えたいこと」と題する「自由記述」欄です。この欄に寄せられた学生の声は、教育、研究、課外活動、教職員の仕事、学生の学内外での行動など多岐に及び、率直で厳しい、それ故に建設的な提言をとともなう多くの意見に出会うことになりました。この多くの意見の中から、今回もまた「大学への提言」という観点から優れたメッセージを 5 件ほど選定し、表彰させていただきました。

こうした提言の内容を一、二紹介すれば、一方で大学が「勉強」するためだけの場としないため、駐輪・駐車のマナーの確立や身近な学内の生活空間の整頓、清掃等への配慮を求めるとともに、他方で職員の学生支援のあり方への提言が、同時に職員の仕事内容についての内面的な理解や共感を伴って語られています。こうした学生の意見は、課題領域、全学・部局等といったカテゴリーごとに整理して、関係部署に提供します。対応のための方策や必要な時間は、様々であろうと思いますが、せっかくの意見を有効に活かし、また活かしていただきたいと考えています。

最後に、この調査報告書が本学学生の生活実態を改めて見つめ直し、今後のより充実した学生生活の実現と、そのための関係各方面からの御支援に資することを願って、冒頭のご挨拶といたします。

平成 25 年 3 月

広島大学副学長（学生支援担当）
川崎 信文

目 次

I 調査の概要

1 調査期間, 調査対象, 調査方法	1
2 回答者の内訳	1

II 設問と回答分布

【学 部】

1 大学生活において大切にしているもの	3
2 学内外のクラブ・サークル活動への参加	3
3 大学の行事への参加	4
4 ボランティアや地域活動への参加	4
5 アルバイト	5
6 大学構内での滞在時間・場所について	6
7 大学構内でくつろいで過ごせる場所	8
8 1ヶ月の生計費(収入・支出)	8
9 1週間の学習時間	12
10 所有もしくは占有している物	14
11 犯罪やトラブルなどの被害経験	14
12 交通事故の経験	15
13 喫煙及び飲酒の習慣	15
14 薬物(大麻等・覚醒剤)について	16
15 授業以外の学生生活の充実度	17
16 授業以外の学生生活に対する大学のサポート体制やサービス	17
17 学生生活の悩み	18
18 チューターへの相談と相談内容	18
19 現在の健康状態	19
20 身体面・心理面の悩みの解消	19
21 友人との関係	20
22 教員との関係	20
23 学生交流スペースの利用	21
24 所属学部の学生支援室の対応	21
25 学生プラザの学生支援部門の対応	22
26 本学の教育・学習, 学生生活などの全体的な満足度	23
27 居住形態	23
28 通学方法	24

【大学院】

1	大学生活において大切にしているもの	2 5
2	学内外のクラブ・サークル活動への参加	2 5
3	大学の行事への参加	2 6
4	ボランティアや地域活動への参加	2 6
5	アルバイト	2 7
6	大学構内での滞在時間・場所について	2 8
7	大学構内でくつろいで過ごせる場所	3 0
8	1ヶ月の生計費（収入・支出）	3 0
9	1週間の学習時間	3 4
10	所有もしくは占有している物	3 6
11	犯罪やトラブルなどの被害経験	3 6
12	交通事故の経験	3 7
13	喫煙及び飲酒の習慣	3 7
14	薬物（大麻等・覚醒剤）について	3 8
15	授業以外の学生生活の充実度	3 9
16	授業以外の学生生活に対する大学のサポート体制やサービス	3 9
17	学生生活の悩み	4 0
18	チューターへの相談と相談内容	4 0
19	現在の健康状態	4 1
20	身体面・心理面の悩みの解消	4 1
21	友人との関係	4 2
22	教員との関係	4 2
23	学生交流スペースの利用	4 3
24	所属学部の学生支援室の対応	4 3
25	学生プラザの学生支援部門の対応	4 4
26	本学の教育・学習，学生生活などの全体的な満足度	4 5
27	居住形態	4 5
28	通学方法	4 6
Ⅲ	資料 学生生活実態調査アンケート項目（もみじ画面）	4 7